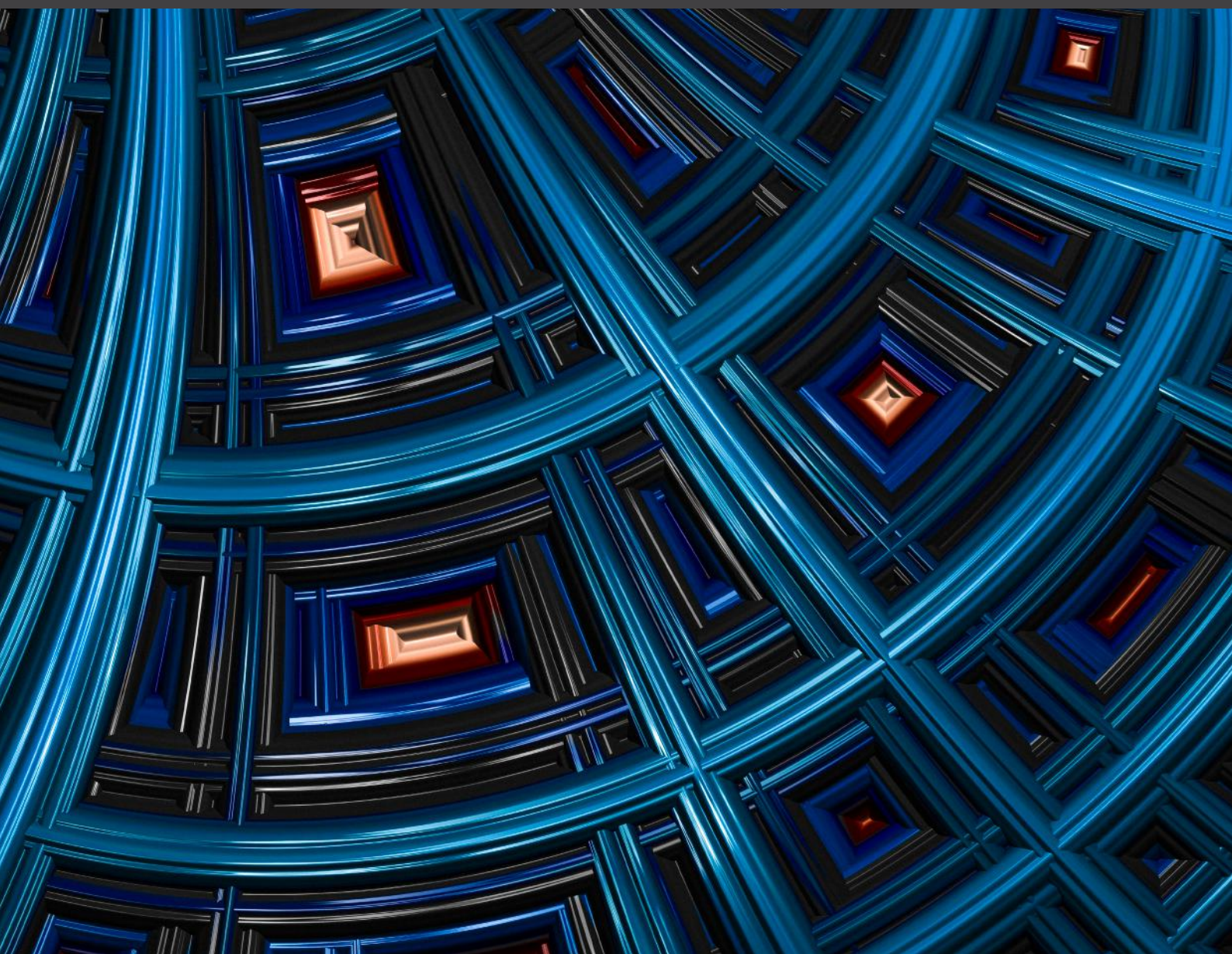


# インテリジェントな デジタルワークフォース向けの エンタープライズアーキテクチャー

現在のデジタルエンタープライズに適した拡張性、セキュリティ、ガバナンスを備えたソフトウェアロボットを使用して、ルールに基づきの人が行うタスクを自動化します。





# 独自のアーキテクチャー。RPA 導入の各段階に合わせてスケールアップできる設計

ビジネスユーザー向けに設計されたエンタープライズプラットフォームで初期段階の複雑さを解消し、迅速な導入と採用を実現します。

## 一元化されたガバナンスとコントロール

デジタルワークフォースプラットフォームの頭脳は Control Room です。Control Room は、企業全体で Bot の導入、管理、および制御を行うための単一の管理インターフェイスを提供するモバイル対応のウェブアプリケーションです。初期のパイロットを拡張する準備が整ったら、一元化された Control Room で、企業全体で実装するための自動プロビジョニング、オーケストレーション、ガバナンス、および実行可能なアナリティクスを利用することができます。

## 作業負荷の動的管理

工業規模の自動化と動的なサービスレベルアグリーメント (SLA) の要求を満たすために、作業負荷管理には、人間参加型の柔軟性を備えた SLA カリキュレーターが搭載されており、高価値のタスクキューの優先順位付けを行うことが可能です。また、WLM では高い冗長性を提供することで個々の Bot Runner の障害から保護します。

## BOT のライフサイクル管理

自動化開発のための企業レベルのフレームワークを提供し、Bot ライフサイクル管理 (BLM) は、大企業における Bot の開発、導入、管理という混乱が起りやすいプロセスに秩序をもたらします。BLM が企業環境での継続的な成功に不可欠なソフトウェア開発ライフサイクル (SDLC) のベストプラクティスを実施することで、組織は CMMI レベル 5、SOX などの厳しいコンプライアンス要件を満たすことができます。

## 作業負荷管理

作業負荷管理には BotFarm™ を使用した RPA-as-a-Service 機能が組み込まれています。BotFarm™ は、業界唯一の Bot オンデマンドプラットフォームで、必要に応じて、Bot をスピンアップして、高まる要求に対応することができます。

## Bot のライフサイクル管理

Bot の設計、テスト、製作に適用される SDLC のベストプラクティス。



## Control Room

ガバナンスの主要目的から、管理者は企業全体のデジタルワークフォースを管理し、同時に信頼性や拡張性を確保し、Bot の導入や実行を確実に行うことができます。

## CITRIX の自動化向け AISENSE

AI Sense は、Citrix、Delphi、Flex、およびリモートデスクトップ環境向けに、コンピュータビジョンと AI 技術を使用してインテリジェントな画像認識を実現します。アプリケーションイメージをスキャンし、UI 要素 (ラベルやテキストボックスなど) を識別し、アンカーを使用してすべての UI オブジェクトを自動的に作成します。AI Sense はアプリケーションの変更に影響を受けず、フィールドの位置、色、ズームレベル、画面解像度の変更があっても 100% エラーのない結果を出します。

## CYBERARK™ の CREDENTIAL VAULT

Credential vault は、ユーザーの資格情報、口座番号、社会保障番号など、機密とみなされるあらゆるデータを保護します。資格情報コンテナのロッカーは、(AES-256 と RSA-2048 を使用して) アプリケーションのパスワードを暗号化し、ソルト化した後にクライアントマシンとは別の場所に保管します。特権アカウントセキュリティのリーダーである CyberArk™ の統合により、企業全体での資格情報のセキュリティ強化を実現するもう 1 つの選択肢を与えます。

## 銀行レベルのセキュリティ

世界で最も成功している銀行や金融機関は、日常的に、Automation Anywhere の銀行レベルのセキュリティを活用しています。

非常にきめ細かなロールベースのアクセス制御 (RBAC)、保存データおよび移動中のデータのための産業レベルの暗号化、一元管理のセキュリティポリシーと職務分担および最小権限のアクセスといった中核をなす原則の組み合わせにより、業界で最も安全なデジタルワークフォースプラットフォームを実現します。

# AUTOMATION ANYWHERE ENTERPRISE

世界で最も広く導入されているデジタル ワークフォース プラットフォーム

## ロボティック プロセス オートメーション



Enterprise RPA では、トランザクションの処理、データの操作、デジタル システムとの通信など、ルールに基づいたあらゆる反復作業を自動化します。

## コグニティブ オートメーション



コグニティブ オートメーションでは AI と機械学習を使用して、顧客の E メールの分析や請求書の処理など、非構造化および半構造化プロセスを自動化します。

## デジタル ワークフォース アナリティクス



アナリティクスは、Bot レベルのデータを合成し、視覚的なダッシュボードで、リアルタイムのオペレーショナルインテリジェンスとすぐに活用できるビジネス インサイトを生成します。

## あらゆる業種、あらゆるプロセス、あらゆる場所

### 銀行

- 検証/監査
- 銀行勘定調整表
- コンプライアンス処理
- 融資手続き
- 顧客アカウント管理

### 保険

- 請求の処理と管理
- レポートの自動化
- 請求の優先順位付けと割り当て
- 裁定プロセス
- 請求データの統合

### 医療

- 在庫管理
- 書式の処理
- デジタル請求書の生成
- グローバル契約システム
- データ収集

### 製造

- 企業の請求レポート
- 貨物 Eメールの分類
- サプライチェーン管理業務
- 販売注文システム
- 製紙工場のレポート

### オートメーション・エニウェアについて

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、発想を通じて企業の発展に貢献する人々を支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくは E メールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  [www.automationanywhere.co.jp](http://www.automationanywhere.co.jp)

 @AutomationAnywh  [www.linkedin.com/company/automation-anywhere](http://www.linkedin.com/company/automation-anywhere)  [contact\\_japan@automationanywhere.com](mailto:contact_japan@automationanywhere.com)

Copyright © 2018 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere、Automation Anywhereのロゴ、Go Be Great、BotFarm、Bot Insight、IQ Botは、米国またはその他の国あるいはその両方で認可された商標登録です。本発行物におけるその他の製品名の記載は同定目的のためにいわれており、対応企業の商標登録である場合があります。